

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学附属足立医療センター周産期新生児診療部では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 新生児呼吸窮迫症候群にける人工肺サーファクタント非投与例の検討

[研究対象者]

2014年10月～2024年9月までの間に、周産期新生児診療部において新生児呼吸窮迫症候群と診断され入院歴のある患者さん

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、体格、出生時情報、家族歴、診断名、入院経過、血液・生理学・画像検査等

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

新生児呼吸窮迫症候群患者さんに人工肺サーファクタント投与が必要な方とそうでない方をより確実に見極められるようになることを目的に研究を行います。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年12月までの間（予定）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 肥塚直美

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 周産期新生児診療部 准教授 山田洋輔

研究内容の問い合わせ担当者：

東京女子医科大学附属足立医療センター 周産期新生児診療部 准教授 山田洋輔

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）